



ROTARY CLUB OF OMIYA WEST

2014～2015年度 大宮西ロータリークラブ週報

創 立：1963年3月22日	会 長 伊田雄二郎	第2428例会	2015/ 5/11
例会場：パレスホテル大宮	幹 事 新井 清太	発行 日	2015/ 5/18
例会日：月曜日12:30～13:30	会報委員長 高橋真貴子	会報 当番	山崎 一 祥

会長あいさつ

会長 伊田雄二郎

皆さんこんにちは。先週立夏を迎え暦の上ではもう夏になりました。この間正月だったかと思っただけもう夏でございます。本当に月日の経つのが早すぎる感じです。



今日は、皆様にお知らせとお願いがございます。

米山奨学生の出身者で構成されていて第3グループに属している、さいたま大空ロータリークラブ主催でロータリーディチャリティーコンサートが埼京線与野本町駅から徒歩近い彩の国さいたま芸術劇場にて6月1日、月曜日19時開演で開かれます。

先日、第4グループの会長幹事会の際に、さいたま大空ロータリーの倉金会長が出席し「自分達の身の丈以上の企画をしてしまいドキドキしている」と言った趣旨の挨拶をされ各クラブへのチケット購入のお願いに頭を下げていました。

さいたま大空ロータリーは設立も浅くメンバーは米山奨学生の出身者ですので外国人や若い人が中心です。鈴木ガバナー補佐からは、第4グループ各クラブに於いては若い弟分のさいたま大空ロータリーを応援して欲しいと言う要請を受けて20枚のチケット6万円分を大宮西ロータリーとして引き受けてきました。

チラシとチケットは、事務局にあります。1枚3,000円と手頃なお値段ですので一人でも多くの方に6月1日はクラシックをお楽しみ頂ければとおねがいする次第です。

ネパールの大地震義援金のお願いが地区より来ております。目安は一人1,000円です。ニコニコと

は別に各テーブルで集めて事務局までお願いします。

埼玉県赤十字血液センターより献血の協力の案内が来ております。6月14日、日曜日大宮駅西口ロータリー内で行います。皆様のご協力をお願い申し上げます。

以上で会長挨拶とします。

それでは、本日も宜しくお願いします。

お客様ご紹介 木本栄一 副会長

米山記念奨学生 潘 威(ハンイ)君

米山記念奨学生

潘 威(ハンイ)君



皆さんこんにちは。改めて自己紹介をさせて頂いて、私はハンイと申します。今は私の2回目の例会です。まだ大宮西ロータリークラブの皆さんと会って、とても楽しいです。先日ネパール大地震のニュースを見て、本当に悲しかったです。今日は募金活動があつて私も1,000円を出しました。自分の微力で被災地の人々を助けてあげたいと思います。

そして、今年、私は大学4年生なので、最近就職活動をしています。

貿易や不動産など中国と関わる仕事をしたいと思います。

これから、また宜しくお願い致します。



知恵と行動そして親睦

事務局：さいたま市大宮区桜木町1-11-2 YK-12ビル 4F

TEL. 048-871-8881 FAX. 048-871-8882

E-mail: info@rc-omiya-west.com HP: http://rc-omiya-west.com/



幹事報告

幹事 新井清太



- ・5月ロータリーレートは118円。
- ・平成27年さいたま市花火大会へ10,000円、『大宮夏まつり』スパークカーニバルへ20,000円の協賛を致します。
- ・RIより規定審議会費用変更の連絡がありました。現在の1人\$1から\$1.50になります。
- ・来月6月よりクールビズ対応と致しますのでノーネクタイで結構です。

委員長報告

親睦活動委員会 小木曾賢己 委員長



- ・父が無くなりクラブから香典を頂きました。ありがとうございました。
- ・親睦旅行の件、先ず参加費用1人25,000円を未だの方は事務局までお届け下さい。本日、旅行出席の方を確認致します。(氏名読み上げ)宜しくお願ひ致します。部屋割りもできております。当日午前8時に大宮駅コンコースのビュープラザの前にご集合をお願いします。チケットをお分けします。シングルルームの方は追加料金を頂きます。

直前ガバナー補佐報告

第4グループ 直前ガバナー補佐 木本栄一



昨年度第4グループではIM事業と致しまして、さいたま市が進める目指せ日本一サクラサク見沼たんぼ桜の苗木植樹計画に参加し、10本の桜の苗木を寄贈致しました。

5本に付きましては2014年12月に植樹が完了し、この1月に皆様にご報告致しました。第2回目の5本に付きまして、先ごろ植樹完了の報告をさいたま市公園緑地協会から頂きました。植樹の場所は見沼区の土呂駅から市民の森の前の通りを大和田に向かい、芝川を越えた歩道上でございます。これにて、ようやく2013~2014年度の事業が完了致し

ました。ご協力頂きました第4グループの昨年度各クラブ会長・幹事、IM実行委員そしてロータリアンの皆様に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



お誕生日おめでとう！ 5月生まれ



親睦活動委員会 結城 剛 委員

山崎一祥(2日)、齋藤四郎(6日)、小泉幸男(14日)、中谷輝彦(17日)、北井俊一(18日)、新井清太(21日)、石三重則(21日)、高橋誠一(28日)、内海敏雄(30日)、坂間 正(31日)、各会員



誕生日を迎えられて

内海敏雄会員からご挨拶を頂きました。



ロータリーの友

広報・雑誌委員会
藤井公房 委員



入会して1年強が過ぎました。新入会員の研修で3大義務の一つが「ロータリーの友」を読むことだと荒井先生に伺っていましたが、こんなに一生懸命読んだのは初めてです。大変内容が濃く感動したのでその思いを皆さんにお伝えしたいと多少意気込んでおります。

初めに、横P39にありますように「ロータリーの友月間」が新年度から9月に日本独自の月間として新設されました。今後どのような活動をすべきかアイデアを募集しているそうです。また、次年度の高橋広報委員長からもありましたように情報発信に取り組んでいくわけですが、横P44にありますように第3回ロータリー活動フォトコンテストを6月末まで募集するそうです。大宮西ならではの活動をアピールするチャンなので積極的にご参加ください。

さて、ご紹介したい記事はたくさんありますが時間に限りもありますので、ポリオ、石巻復興、盲学校講師竹内さんの話の3つに絞って紹介します。

まずポリオ（横P7-11）、実は私の友人がまさにこの病気でした。そのお兄さんも同じ病気、恥ずかしながら「小児麻痺」というのはウイルス性であることを初めて知りました。ロータリーの先輩方が1980年代から取り組まれ、撲滅運動が進んできたことも初めて認識しました。この間の投入資金は110億ドル、日本円で1兆3200億円の巨額、そのうちロータリアンの寄付が13億ドルということで、ロータリアン120万人で割っても日本円で13万円ぐらいの大きなお金になります。昨年エボラ出血熱で世界の株式市場が波乱を招き、ワクチンの登場で株価が暴騰したりしたのは、ウイルスは放置すると爆発的に蔓延しワクチンが最も有効な手段であるということです。撲滅のためにはまだ巨額の資金が必要だそうです。ロータリアンの政府への働きかけも大事だそうです。P32にはロータリーカードに加入することで資金提供できることも載っています。ジャッキーチェンのポスターにもあるよう「あと少し」、絶対手を緩めてはいけない活動です。

次に、皆さんが視察に行かれる石巻の記事（横

P24-25、石巻東RC）が出ていました。残念ながら私は参加できませんが、参考になれば幸いです。復興支援について本当に求められていることが良くわかる内容です。物資をたくさんいただくより、地場産業を復興させて雇用を回復し、自分たちで稼いで、自分のお金で買い物ができるようにすることが第一歩である、とのこと。具体的には、沿岸養殖漁業への支援、次代を担う子供たちへの支援、地域のお祭りなど故郷への思いやつながりの支援などがあげられていました。

最後に、盲学校講師竹内さんの話（縦P4-8）に大変感銘を受けました。人として何が正しい行いか、親と先生の教育がとても重要であるというメッセージが一貫しています。竹内さんは、幼い時の病気で失明されますが、いじめられても、親や先生や皆から励まされて強く生きてこられています。そして、自身が盲学校卒業の時に失望した「あん摩、鍼、灸」の道が実は日本の盲人にある素晴らしい仕事であることに気づかれ、自らもモンゴルにマッサージを教える盲学校を建設されたそうです。やさしい人になる、そういう人の周りには人が集まってきて、幸せになる、とても感動する内容でした。少々力が入りすぎましたがご容赦下さい。



**ネパール地震被害緊急支援金が
本日の例会で
¥58,000 集まりました。
早速、地区に送金致しました。**